

心耕

6月号

ようやく、夜替え。夏交る。

6 6 6 6

西光寺夕報

今月の行事

● 十日(日) 常例法座 午後一時より

● 二十四(金)・二十五(土)・二十六日(日)

・三日間すべて午後一時より

永代経法要

永代経法要 三日目は、物故者追悼法要

● 勉強会 1日(土) 6時
12日(土) 10時
● 写経会 10日(金) 午後1時より

● 草刈り 19日(日) 8時より
永代経を迎える 仏具のお磨き 22日(水) 10時より

一年中 一こじんじょう

御晨朝

6時半より
・お正信偈
・御和讃
・御文章
・お念仏

毎朝の おあさじ

西光寺の東・南・西は田んぼで、そこに竹と水がはいる、田植えが済んだ。市原市では一番遅い方だろう。

大きな田植機で植えるので、4コマとしたハンドルのフレで苗の列が曲がりつゝある。昔、村中総出で田植えをやっていた頃、一列に並んで苗を置いていった仕上がりはタラモヨコも真つすぐ。見事などのお言葉だった。そんな田植への風景を市原で見たのはもう三十年ほど前のことだ。田んぼの変わりようは教えられるが、りがない。けれども水を張った田んぼの美しさ。まわりの草木の青葉が映えて更に美しい。田んぼの家の庭に五六十本、しゃくやくが咲く。田んぼに映れば百本を越す。それに

十

【当たり前だ】

と言うて

まだ不足を言うて

生きている

松原哲雄『深く生きる』より

人類、それぞれの国、民族。老いも若きも、男も女も、

賢いも愚かも、豊も貧しきも、貴きも賤しきも、そして

昔も今も、目まぐるしく変転する目先の欲の虜になつて、

凄まじい争いを続けている。争いはまた次の争いの

準備をしている。どこにも平穩は訪れない。

人類、それぞれの国、民族。老いも若きも、男も女も、

賢いも愚かも、豊も貧しきも、貴きも賤しきも、そして

昔も今も。伝えられる教えに幾何かの平穩の道があるこ

とを望む。だが望む先は見えない。

これからどうする。

この世を仮の世と云い、そこに生きる一人の人生を

「仮寝の露の宿」と歌い上げた時代があつた。「仮の世は

仮の世ながら さりながら」という悲しみの無季の句さえ

あつた。人類も人間も絶えず動揺する。僅かなことでも心

は揺れ動く。このことを基に生きているのが正直な姿で

あること、仮の世を生きる素直な姿だと認め、仮の世が時

も虚空をも永遠という想像をすらできない中の一瞬であ

ることに、そこに人類、それぞれの国、民族。老いも若き

も、男も女も、賢いも愚かも、豊も貧しきも、貴きも

賤しきもあらゆる差別を超えている世界があるのだと、仮

の世のほんのささやかな一人の人生は、その事を知るため

の人生であつたことを知らされて行こう。

亀毛兎角

とかく〇〇だ。三歩進んで二歩下がる。万歩計では五歩。七存取

いずれも兎角と漢字をあてることができません。

この度ご紹介の「亀毛兎角」は仏教用語というものではないですが、比喻表現として度々經典にでてきます。

「亀毛」とは、亀が水草をからめながら泳ぐ姿のことを指します。「兎角」とは、ウサギの耳が角のように見えることを指します。

いずれも、本来実在しないものが、そう見えたという錯覚から生まれた言葉なのです。

こうして、元々は「有り得ない」という意味の「兎角」が、「とかく」という副詞の当て字として使われるようになりまし。元々の有り得ないという意味はありませ

ん。広辞苑を引くと
①かれこれ、なにやかや、いろいろ ②ともすれば や
やもすれば ③何にせよ さておき

とあります。②の意味で「とかく」と表記することも

あり、③の意味で「とにかく」と表記すること
ともあります。みなさんは使い分けできて



いますか。

こんなところに 仏教用語

身近な仏教用語を紹介しています。

鬼門

我が広島カーブは、交流戦が鬼門である。交流戦を五割以上で乗り切れば何とかCS

シリーズが見えてくるのだが、果たしていかに。

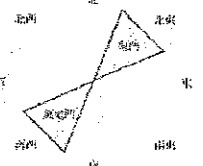
今回の「鬼門」は、冒頭では、苦手なもの、よくないことが起きそうな場所という意味で使いました。

「鬼門」の起源は、古代中国の神話地理書が元です。そこに鬼神が出入りする場所として丑寅の方角、東北と記されているのです。

日本では陰陽道、神仏習合などで独自に変化をします。都を建設するに当たり、北東に社寺を置くのが通例となりました。京都では比叡山延暦寺、鎌倉では五大堂、江戸では寛永寺が有名です。

明治以降、近代化とともに鬼門は迷信であると位置づけられていきます。真宗では、もともと「忌む」ということを気にしませんでした。「門徒もの知らず」という、真宗門徒を揶揄する言葉がありますが、これは「門徒物忌み知らず」として、占いや迷信を信じてこなかった風習があります。

ところが、現在でも鬼門を気にされる方はおられます。ここのお家は変な所に玄関があるな、と感
じたらおそらく鬼門を避けた結果なのでしょう。



法座案内

十二日(日)午後一時～

はじめの一步 第八回

浄土真宗を一から学ぶ会です。今は正信偈を少しずつ読んでいます。初めてでもぜひご参加ください。

二十四、二十五日(金・土)

永代経法要 十三時～十五時

法話…二十四日、三島さん 二十五日、住職
仏法が聞ける場を永く保てるように勤める法要です。三島さん、住職が法話を勤めます。

二十六日(日)十三時～十五時

物故者追悼法要

法話…若住職(節談説教)
昨年度、往生された方の追悼法要です。共にいのちのありようを考える法要です。

***感染症対策へのご協力をお願いいたします。**

各種ご案内

・お朝事

毎朝六時半～七時、お勤めをしています。日々のお参り、命日などにお参り下さい。

・草取り

十九日(日)八～九時 是非お手伝いを!

・写経会

十日(金) 十三時～十五時
ゆつくりと書いています。いつでもどうぞ

・壮年会・婦人会主催の勉強会

壮年会 一日 七月は六日 十八時～
婦人会 十二日 十時～十二時

・おみがき

仏具を磨きます。作業は難しくありません。一緒に本堂をきれいにしましょう。

日時 二十二日 十時～十二時 弁当付

・門信徒会費 口座振込先

振込番号です ゆうちよ銀行
西光寺門信徒会 00180-0-713424
会費 年間一万二千元

・愚痴聞き場「あみだぐち」

若手僧侶で愚痴聞き場をラインで設けています。以下からアクセス!

・心耕発送者募集!

心耕(月刊西光寺新聞) 發送作業をお手伝いいただける方を募集します。

形態…三カ月に一度 主に月初めの平日 時間…一〇時～一二時 特製ランチ付!

・西光寺公式アカウントが出来ま

西光寺のライン用アカウントが出来ました。お寺の行事などを配信予定です。

ラインをされている方は、左のQRコードから登録してください。

・西光寺チャンネル新作配信

YOUTUBEの西光寺チャンネルにて、教「光雲無碍」プロ野球審判の解説動画の配信 西光寺チャンネルで検索か、以下QRで

以下QRで

・感染症対策について

37.5℃以上の発熱、咳が出る方はお参りをお控え下さい。マスク着用、消毒にご協力下さい。法座等の集まる行事では、念の為、氏名をご記入頂く場合があります。



『大経』四

上座部仏教のお経も大乘のお経も前回話した「如是我聞」の次に必ず何時何処で、そこに誰が集い、(どの様な由来が置かれ)、聞いた話は何かという事で仏陀等の登場とお話が始まります。(内はない場合もあります。これが全仏教のお経の基本的パターンです。この外には歌や詩の形式もあります。歌や詩と言わず、韻文または偈頌若しくは偈または頌と言います。日本ではあまり気にしませんが、詩歌の場合は脚韻を踏むという原則的な規則があります。しかし仏教の感動や領解の偈頌には脚韻という規則が適用されないようで、特に歌や詩とは言わないようです。大経もこの例に倣っています。仏教以外については？

前置きが長くなりましたが、何時については三部経の場合同「ひと時」とあります。他の經典の中には「ある時」「その時」という物も有りますが、なぜ何年何月何日という表現が仏典には無いのかと考えてしまいます。推測ですが、インド人には細かい経過的概念が希薄なのだと思います。又、インドでは書かれたものより口伝が真実だという事から内容が重視され、その他の事は些末な事だったのかもしれない。例えば仏陀の誕生・成道・死亡の日は全て満月の日だ

と言うのです。そうだったかも知れませんが私達現代人にとっては首を傾げるところです。まあいいか！

次に場所が問われます。誰が居たのかというと「仏」なんです。仏が中心になるのです。△◇会場で○○さんのコンサートですというようなものです。仏と阿難以外は聞法の為に集まる人々なのです。大経、法華経、観経等では、当時、十六の国が争っていた中で一番強大なビンバシヤラが統治するマガダ国の首都である王舎城の近くにある靈鷲山ということに成っています。經典では靈鷲山を耆闍崛山と音訳しています。その他では鹿野苑・祇園精舎・クシナガラ・ブッダガヤー等など多くの場所が在ります。このように説法の会場が多くあるのはインドでは珍しいことなのです。釈迦以外のインドの聖者は一定の場所から動かず、心有る者が訪ね来るのを待っているのです。当初ゴータマが三人の聖者の元を訪ねているように。しかし仏陀は自ら歩いて、道で出会った人、農夫、青年、娼婦や商人など分け隔てなく教えを説いています。これが阿弥陀仏の原型です。他の仏は座って来る人を待ちますが、阿弥陀仏は人々に光による安らぎを与えるために常に寄添っているのです。『正信偈』の「一切群生蒙光照」「攝取心光常照護」と味わいたいものです。

住職多感

国際ニュースに毎日ウクライナの様子が映し出される。残酷な破壊の映像であり、欲もここまで破壊できるものだと思う。若いロシア兵を裁く戦争犯罪の法廷を見て、昭和三十年代のテレビドラマ「私は貝になりたい」(フランキー堺主演)を思い浮かべたのは私だけではないだろう。国家の意志の前に人一人の人生など石ころのようなものだ。昔も今も変わらない。

住職であった祖父は、戦中、寺の梵鐘を国に持っていかれ、戦後新しく梵鐘を迎える際に前の梵鐘の刻字に加えて、無量寿經にある兵牙無用(ひょうがむよう・兵も武器もいらぬ)の語を刻んだ。その祖父が今のテレビを見たらどうするか、佐田の山の張り手に体を震わせて怒った祖父である。テレビを投げ飛ばすくらいのは容易に想像できる。

スーパーに行くとも何かにも値上がりしている。コロナや戦争の影響が大きいという。そんな中、時折門徒さんから季節の野菜が届く。家庭菜園で育ったもののお裾分けである。嬉しいもので、源さんの大根甘かった。

豊かさを享受するだけの時代は過ぎたのだろう。国の内も外も問題だらけになってしまった。大谷選手のホームランがなんとなく嬉しい。目が外ばかりを向く。嫌なとどだ。

西光寺の瓢箪も三年目、今年はしつかりグリーンカーテンの役が出来るようにと願っているがまだ20cm、これからどこまで成長するか、追肥、遅れないようにしないと。田植えが済んだ田んぼにカラスがいる。あまり見たことのない光景。カラスよ、お前も少し間違っってはしないか、人間の真似はあまりしないがいいぞ。なんのなんの、カラスは知らぬ顔。カアーツ。ナンナンダ、フ

七月の行事

○十二日 常例法座

○二十四日 日曜法座

○十三日からお盆のお参り
始まります。七月号に詳しい

要領をお案内します。

・勉強会・字経会・草刈り

いつもどおり

・おみやげい いつもどおり

発行

浄土真宗本願寺派(西)

西光寺

〒二九〇一〇〇二四

千葉県市原市根田

七三三二一

TEL. 0436-22-7412

FAX. 0436-24-1652

HP. <https://www.saikohji.net>

MAIL saikohji@hb.tpl.jp